

	<h2 style="color: white;">母の日に広がるピンクリボンの輪</h2> <h3 style="color: white;">フラワーショップで乳がん検診の啓発キャンペーンを実施 ～お母さんへの感謝とともに「乳がん検診メッセージ」を～</h3>
と き	5月8日(午前10時～12時30分)
と ころ	区内フラワーショップ 23店舗、としまえん(向山3丁目) 西武池袋線練馬駅
<p>8日、区は乳がん体験者の会「あけぼの - NERiMA - 」と協力し、区内フラワーショップなどで“母の日”に合わせた乳がん検診の啓発キャンペーンを実施した。</p> <p>母の日に贈るお花とともに、乳がん検診受診を促すメッセージ入りのティッシュ(約2600個)を配布するというもの。</p> <p>母の日は、フラワーショップにとって繁忙日だが、2回目の実施となる今年は区内23店舗の協力を得られた。キャンペーンに協力したフラワーショップの店員は、「母の日は、お母さんに感謝の気持ちを伝える日。元気でいてほしいという気持ちも届けることは、とてもいいことだと思った。」と話してくれた。</p> <p>当日は、フラワーショップのほか、(株)豊島園と西武鉄道(株)の協力のもと、としまえんと西武池袋線練馬駅前でもキャンペーンを実施した。</p> <p>「あけぼの - NERiMA - 」の会員の森本さん(区内在住)は、「乳がんは早期に発見することが大切。少しでも多くの方に乳がん検診を定期的に受けてほしい。」と話してくれた。</p>	



フラワーショップでのキャンペーンの様子

【練馬区の乳がんの状況】

平成26年度練馬区の乳がんの年齢調整死亡率(75歳未満)は、人口10万人対10.9と、国(10.5)や都(11.9)とほぼ同様であり、女性のがん死亡の1位である。一方で、練馬区の乳がん検診の受診率は平成26年度において21.2%と低迷しており、5人に4人が検診を受けていない状況である。

乳がんは、早期発見・早期治療で9割以上の方が治ると言われている。日頃から月1回の自己触診を行い自分の身体に関心を持ち、乳がん検診を受けることが大切である。



としまえんでのキャンペーンの様子

【今年度から乳がん・子宮がん検診の無料体験チケットを送付】

区は今年度から、乳がん・子宮がん検診を初めて受診できる年齢の方に、受診のきっかけにさせていただくため、がん検診を無料で受診できるチケットを送付した。通常、区のがん検診では、700円～1,000円の自己負担が発生する。

対象：乳がん検診...区内在住の40歳の女性 子宮がん検診...区内在住の20歳の女性
いずれも年齢は平成29年3月31日現在。

【あけぼの - NERiMA - とは】

乳がん患者会「あけぼの会」(全国組織：昭和23年発足)のうち、練馬区の在住メンバーが中心となったグループで平成24年に発足した。乳がんの早期発見・早期治療の大切さを伝える活動を行っている。

【問い合わせ】練馬区 北保健相談所 地域保健係 電話03-3931-1347